

第一生命保険（株）の第76回「保健文化賞」を受賞！！

この度千葉骨髓バンク推進連絡会（千葉の会）は、第一生命保険（株）が1950年に創設した権威ある「保健文化賞」（第76回）を受賞しましたので報告します。

この賞はわが国の保健衛生向上のために役に立ちたいとの思いから、同社が保健衛生の分野で立派な業績と長年にわたり労苦をされた団体・個人に「感謝」と「敬意」を捧げるために創設したものです。最近はその時代におけるさまざまな課題に取り組みられた方々を顕彰しています。

第76回となる2024年度は、団体・個人合わせて34件の応募があり、団体10件、個人4名の受賞者が選定されました。受賞者には、2024年12月19日（木）、明治記念館で開催された贈呈式で厚生労働大臣から表彰状、第一生命からは感謝状とともに賞金（団体200万円、個人100万円）、朝日新聞厚生文化事業団・NHK厚生文化事業団からは記念品が、多数の招待客出席の中で授与されました。

翌日12月20日（金）は、受賞した団体の代表10名と個人4名（ご夫婦なので8名）の計18名が皇居に招かれ参内して、天皇・皇后両陛下に拝謁しました。両陛下は各代表・個人の一人一人に丁寧にお声を掛けて下さりました。拝謁は1時間近くもあり、充実した時間でした。

千葉の会の受賞は、1991年2月の結成以来30数年に亘る白血病等の血液疾患の患者さんを救うため、ドナー登録の推進や日本骨髓バンクを支援する活動、医療講演会・相談会の開催、「コンサートと落語会」・「いのちの輝き展」等のイベント開催、ドナー助成制度・ドナー休暇制度の導入推進、パンフレット・会報等の発行による社会啓蒙、ケア帽子の製作・病院への寄贈活動、厚生労働省・日本赤十字社・日本骨髓バンク・千葉県・全国骨髓バンク推進連絡協議会での委員会活動を高く評価いただいたもので、会員一同大変光栄に思い喜んでいます。また、推薦くださった千葉県に心からの感謝を申し上げます。

千葉骨髓バンク推進連絡会 会長 梅田正造



定例会で千葉の会の皆さんと(2025.1.5)



「コンサートと落語会」後の記念撮影(24.11.16)



仁木厚生労働副大臣から表彰状授与(24.12.19)



隅野第一生命社長から表彰状授与(24.12.19)



明治記念館祝賀会で北村事務局長と(24.12.19)



明治記念館での祝賀会(24.12.19)



授与された賞金、賞状、記念品(25.1.5)



祝賀会会場の明治記念館(24.12.19)